



令和2年4月28日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

4月28日(火)午前9時頃、海上自衛隊第5護衛隊所属「こんごう」(佐世保)、第12護衛隊所属「うみぎり」(呉)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)が、宮古島の南東約80kmの海域を北西進する中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」1隻、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻、ジャンカイⅡ級フリゲート2隻及びフユ級高速戦闘支援艦1隻の計6隻を確認した。

その後、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島の間海域を北上し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、4月10日(金)に男女群島(長崎県)南西で確認され、その後、沖縄本島と宮古島の間海域を南下したものと同一である。

クズネツォフ級空母(16)



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(117)



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(119)



ジャンカイⅡ級フリゲート(542)



ジャンカイⅡ級フリゲート(598)



フユ級高速戦闘支援艦(965)

写真なし